

き ず な

令和8年8月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

す 住 み よ い げん き な 緑 の 郷 さと おお くさ の 野

日の出 即 猛暑 みたいな毎日！

校区内一斉清掃 8月2日(日)

朝6時に家を出るときには、部屋の温度計がすでに30℃近くまで上がっています。『こんな日に皆さん大変だろうな？』とひとり思いながら、研修センターから車で出ました。もうすでに辺田区では、草刈機を担いで田んぼ沿いの草刈りが始まっています。それを眺めながら下流へ行くと、万才区は、「7時から」と公民館掃除をされている女性陣から聞いて、次は南下区へ。南下区では、一部は地域にあるお堂周辺の草刈をされていて、ガードレール掃除は6時40分からとのことでしたが、女性陣は、すでにガードレールや交通安全施設であるカーブミラーやデリネーターなどの清掃に取り組んでもらっていました。

各区の様子を見ながら、万才区の子ども達の参加状況を見たくなくて戻ってみると、ちょうど戻ってきている



イエーイ、饅頭引換券ゲット！！

のが見えました。福田区長に、子ども達が饅頭引換券をもらった写真を撮りたいとお願いし、上の写真になりました。万才区の取組みは、子ども達の社会参加を促す一つのきっかけになる、いいアイデアの取り組みだと思います。

次に、五代から式浪区へと移動してみると、式浪区でも、一部ガードレール清掃をされているところがありました。

今回思ったのは、各区の開始時間は、区の都合にお任せしていますが、その時間は把握しておかないと、行き当たりばったりでも出会うだろうと思うのは、やっぱり効率が悪いな、ということでした。次回からは善処したいと思います。

8月の第1日曜日は、校区内の行政区の殆どに区の行事が予定されていて、この中にコミュニティの行事を入れてもらうのは、たいへん恐縮な気がします。それに、8月の実施は、6月の県内一斉清掃から日が浅い上に、近年の暑さは次第に異常になってきていますので、実施の方法を考え直すことも必要ではないかとも思いました。県内一斉に合わせて実施することも一つの方法でしょうし、役員会に出して、皆さんの意見を聞いてみたいと思います。

参加の皆さん、暑い中、たいへん有り難うございました！



南下区、ガードレール清掃中！



式浪区でもガードレールを！



南下区カーブミラーもきれいに！

令和8年度の「**かかし祭り**」 さて各部会は？

テーマ「大草野小学校創立 150 周年に寄せて」

今年度のかかし祭りのテーマを、役員会で協議して上記のように決定しました、と前回の「きずな」でお知らせをいたしました。 昨年のかかし祭りのテーマと重複するように思われるかもしれませんが、前回にも書いたとおり、大草野小学校の創立から150年間の歴史の中で、大草野地区で起こった大きな出来事や思い出深い出来事などを各部会で出し合っていて、各部会の制作テーマにしていれば、と思います。 本来の150周年は、前年でしたが、校舎が改修工事中でしたので、記念行事が今年に持ち越されました。 大草野地区の「きずな」の原点は大草野小学校です。ですから、記念行事が行われる今年に、我々コミュニティも盛大にかかし祭りを行って、記念行事を盛り上げ、盛大にお祝いをして

第2回 各部会開催日程	
部 会 名	日 時
総務広報部会地	8月19日(水) 20:00～
公民館活動部会	
健康福祉部会	8月20日(木) 20:00～
地域づくり部会	
環境整備部会	8月26日(水) 20:00～
青少年育成部会	9月17日(木) 20:00～



昨年の かかし祭りのようす！

たい、というのが役員の総意です「またや」という意見の方もおられるかも知れませんが、部会員の皆さん、校区民の皆さん、どうぞご理解のうえご支援をお願いいたします。 一覧表のとおり、第2回部会が開催されます。会議の中で色々な意見を数多く出していただき、よりよいかかし祭りに、そして、大草野小学校150周年にしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

益世会による塩田川右岸の草木伐採作業(9月20日:日)のお知らせです！

6時15分から、式南橋から千石堰(南下)までの区間の除草作業が行われます。

例年、8月の最終日曜日に行っていた標記作業ですが、昨年の作業も猛暑の中で行われた反省から、9月実施へと変更されました。 今年から「酷暑日」が設けられましたが、佐賀県でもさっそくその暑さを体験することになりました。 過去から積み重ねてきた人間の勝手な振る舞いに、神様が警鐘を鳴らしているかのような異常気象が続いています、参加される皆さん、熱中症対策、普段から心掛けてください！ 刈草の焼却作業は、9月26日(土)9時からの予定です。

ご迷惑をおかけしますが、作業中の校区の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

〔編集後記〕
「また熊本で震度7…」
学生の頃に一番仲良くしていたのが熊本の出身だった。地震直後は遠慮して、翌日の昼過ぎに電話をしたら、今回は、震源が少し南の方だったから、揺れはしたが、大丈夫だったと元気な声だったので、ホッとした。
「肥後もつこす」代表みたいな奴とシテイボーイ代表みたいな私と何故気があったのか分からないが、いつのまにか仲良くなった。彼の下宿と学校の中間地点に私の下宿があり、彼にとつては都合のいい休憩所で、部屋に来ると決まってる。「江口、嬉野茶！」と言ってお茶を催促した。本当は、嬉野茶を気に入っていたのかもしれない。そんな奴が警察官になった。1年間だけ民間の会社に働いたが性に合わずに方向変換した。大酒呑みなのになぜか警察官は性に合ったと見えて、スイスイと昇進していき、警察学校長を最後に退職した。最初の頃、九州管区警察局に3年間出向し、その後は、知事部局にも出向して安全安心担当の課長も経験している。その頃、嬉野市になった頃で、教育委員会にいた私は、教育長の了解を得て学校の安全安心について話してもらったために講師として招いたこともあった。
前後するが、40歳くらいだろうか、家族旅行で人吉に行ったときは、人吉署の交通課長をしていた。居酒屋で飲みながら、「学生の頃、3合位飲まんと正気の運転ができんと言ってた奴が、交通課長？熊本県はおかしかるう？」と、大きな声で言っていたら、口を塞がれたこともあった。
今は、それほど会えないが、学生時代の交流がまだ蓄えになっている。被災された皆さんの、少しでも早い復興を心から願っています。